

株主の皆様へ

第99期 中間事業報告書

平成17年4月1日から平成17年9月30日まで

豊田工機株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社第99期上半期（平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）の営業の概況などにつきましてご報告申し上げます。

全体の概況

当上半期のわが国経済は、原油価格の高騰など景気の先行きに対する懸念もありましたが、概ね順調に推移致しました。また世界経済は、米国の景気はほぼ堅調に推移し、アジアでも中国を中心に景気の拡大が続ぎ、ユーロ圏でも穏やかに持ち直すなど、着実に回復してまいりました。

工作機械業界におきましては、内需は自動車業界および一般機械業界の旺盛な設備投資意欲に後押しされて高水準の受注を維持し、外需も日系自動車メーカーの中国、タイ、旧東欧等への活発な進出・増産計画に支えられ、高水準の受注を確保してまいりました。その結果、日本工作機械工業会の受注は好調であった前年同期を大きく上回ってまいりました。

また自動車業界におきましては、国内販売は登録車、軽自動車ともに前年同期を上回り、輸出も欧米、アジアの販売に支えられ好調さを維持してまいりました。その結果、国内生産は順調に増加してまいりました。

このような状況のなかで、当社グループは、生産・販売活動を一層グローバルに展開するため、工作機械事業におきましては、納入した設備の安定稼働を図り、お客様のグローバル生産体制を支えるため、ITを活用したシステムを構築し日本からのサービス支援体制を強化すると同時に、欧州・アジア地区のサービス体制の強化を図りました。

自動車部品事業におきましては、ここ数年米国、欧州（チェコ）、アジア（中国、タイ）などに相次いで設立した生産拠点の増産体制整備と軌道化を推進し、本年3月には中国に豊田工機科技中心（大連）有限会社を設立し、海外最初のソフトウェア開発拠点として9月から業務を開始致しました。

また、本年2月に公表致しましたが、当社と光洋精工株式会社は、合併契約書を本年5月に締結し、平成18年1月1日に対等の立場で合併することを再確認致しました。

当上半期における連結売上高につきましては、工作機械等事業では、前年同期の356億円に比べ63.1%増の580億円となり、自動車部品事業においては、前年同期の757億円に比べ10.8%増の839億円となりました。

この結果、連結売上高合計は、前年同期の1,113億円に比べ27.6%増の1,420億円となりました。

利益につきましては、売上高の増加と生産の合理化や経費節減のための諸活動に当社グループをあげて積極的に取り組んでまいりました結果、連結経常利益は、前年同期の47億1千8百万円に比べ76.4%増の83億2千3百万円、また、連結中間純利益は前年同期の26億5千6百万円に比べ90.7%増の50

億6千6百万円となりました。

配当金

当期の中間配当金につきましては、さる10月28日開催の取締役会におきまして、1株につき6円とし、支払開始日を11月25日とさせていただきますので、よろしくご了承を賜りたいと存じます。

今後の見通しと取り組み

今後の世界経済の見通しにつきましては、一時的な減速も懸念されますが、引き続き堅調に推移することが予想される米国、景気拡大が続く中国等を中心に、着実に回復を持続するものと期待されます。

一方、「踊り場」を抜け出したと言われるわが国経済も、原油価格の更なる高騰や米中を中心とした世界経済に大きな波乱がなければ、順調に推移するものと思われれます。

このような環境のなか、当社は光洋精工株式会社との合併によりモノづくりの基盤である工作機械事業を有するグローバルな自動車部品事業主体の会社として、顧客に信頼され期待される企業に飛躍・成長することにより、厳しい経営環境に対処し社会の信頼に応えんとともに、新たなビジネスチャンスの創生が可能な企業を目指してまいります。

また、地球環境保護の取り組みを積極的に推進していくとともに企業倫理の徹底を図って、国際社会から信頼される企業市民として、企業に課せられた社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年11月



取締役会長

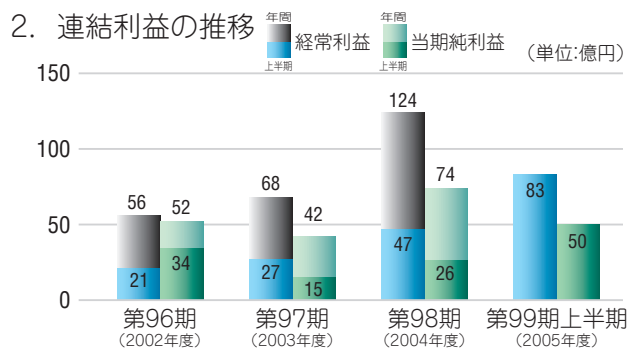
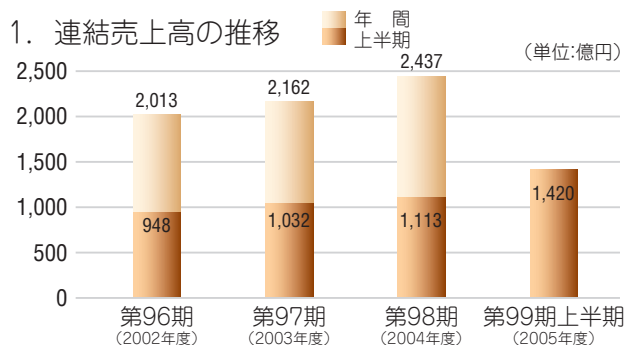
山田隆哉

取締役社長

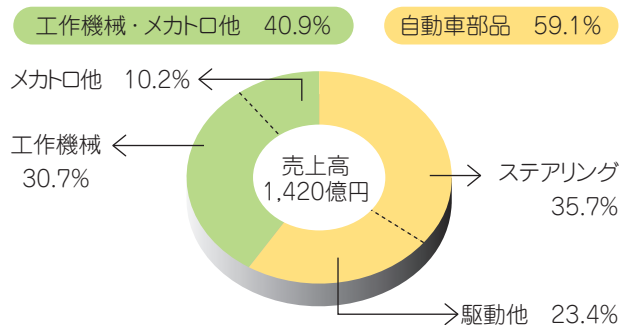
横山元孝

業績の概況

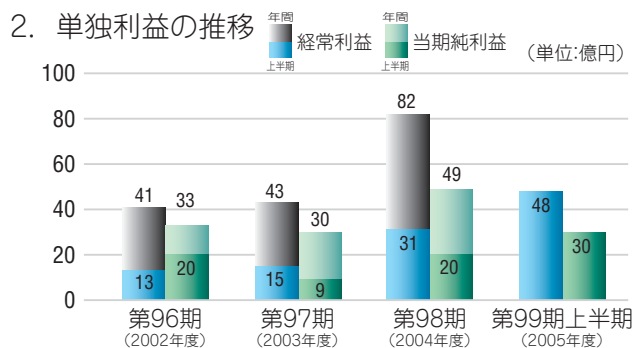
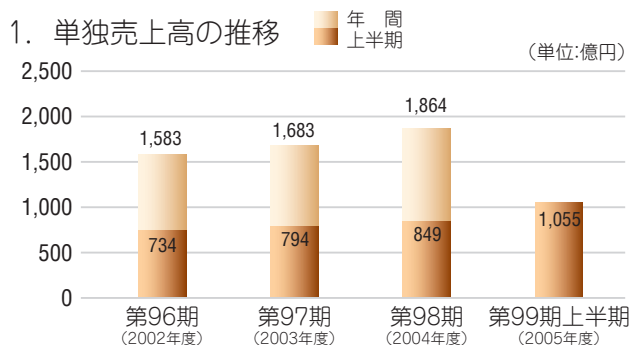
連結決算



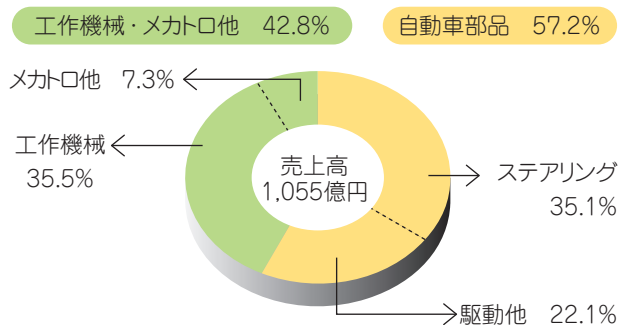
3. 連結売上高の構成



単独決算



3. 単独売上高の構成



トピックス

光洋精工株式会社と合併



当社は2006年1月1日に光洋精工株式会社と合併し、『株式会社ジェイテクト』となります。その新会社のロゴマークを2005年9月に制定しました。

コンセプトは、日本発（J）の最先端技術（TEKT）で未来へ飛躍する企業姿勢を表現しています。さらに、黒は日本美の一つである墨の色をイメージし、アクセントの赤はグローバルに活躍する情熱を表わしています。

東京モーターショー2005に自動車部品出展

第39回東京モーターショー2005が、千葉市幕張メッセで開催され、当社は、光洋精工株式会社と一体で、『株式会社ジェイテクト』の技術力と環境・安全対策を分かり易くアピールしました。

自動車部品として、世界No1ステアリング、ドライブシャフト、ベアリング、パワートレインなど世界に誇る製品の展示とシミュレーターによる操縦性、安定性向上などの先端技術をお客様に体感していただきました。



欧州国際工作機械見本市(EMOショー2005)に出展



欧州最大の欧州国際工作機械見本市(EMOショー2005)が、2005年9月にドイツのハノーバー市で開催されました。当社の欧州現地法人TMEが当社の横型マシニングセンターや三井精機工業株式会社の縦型マシニングセンター等を出展し、自動車部品メーカーや航空機部品メーカーから多くの注目を集めました。

当社初の海外技術開発拠点

2005年5月、当社では最初の海外開発拠点となります、中国の大連で豊田工機科技中心（大連）有限公司の開所式を行い、9月より業務を開始しました。

新会社により、自動車用電子部品の開発リソースを強化し、顧客対応のスピードアップを推進してまいります。



『持続可能な社会の実現』に向けた取り組み

地球環境保全と改善の取り組み内容の充実を図り、企業の社会的責任（CSR）を果たすことを目的に「環境・社会報告書2005」を2005年10月に発行しました。

なお、本報告書は当社のホームページでも公開しています。



■連結決算

中間連結貸借対照表

(平成17年9月30日現在)

科目	金額
(資産の部)	百万円
流動資産	111,080
現金及び預金	7,338
受取手形及び売掛金	68,253
たな卸資産	26,576
繰延税金資産	5,103
その他	3,982
貸倒引当金	△ 172
固定資産	170,717
有形固定資産	123,548
建物及び構築物	24,737
機械装置及び運搬具	53,026
工具器具備品	2,846
土地	35,723
建設仮勘定	7,214
無形固定資産	6,853
連結調整勘定	6,560
その他	293
投資その他の資産	40,316
投資有価証券	35,942
長期貸付金	200
繰延税金資産	289
その他	3,915
貸倒引当金	△ 31
資産合計	281,798

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 158,392百万円
2. 有形固定資産の任総記帳額 288百万円

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
(負債の部)	百万円
流動負債	78,545
支払手形及び買掛金	35,791
短期借入金	15,126
未払費用	14,506
未払法人税等	3,685
品質保証引当金	1,218
従業員預り金	605
その他	7,611
固定負債	68,516
社債	30,000
長期借入金	24,071
繰延税金負債	2,073
退職給付引当金	11,723
役員退職慰労引当金	517
その他	130
負債計	147,061
(少数株主持分)	
少数株主持分	4,407
(資本の部)	
資本金	24,805
資本剰余金	30,134
利益剰余金	66,033
その他有価証券評価差額金	11,921
為替換算調整勘定	△ 812
自己株式	△ 1,752
資本計	130,329
負債・少数株主持分及び資本合計	281,798

3. 保証債務等 792百万円

中間連結損益計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
	百万円
売上高	142,039
売上原価	116,916
売上総利益	25,123
販売費及び一般管理費	15,973
営業利益	9,150
営業外収益	1,330
受取利息	71
受取配当金	281
その他の営業外収益	977
営業外費用	2,157
支払利息	477
その他の営業外費用	1,679
経常利益	8,323
税金等調整前中間純利益	8,323
法人税、住民税及び事業税	3,380
法人税等調整額	△ 500
少数株主利益(減算△)	△ 377
中間純利益	5,066

連結子会社および関連会社

日本……子会社	14社	関連会社	2社
米国……子会社	5社		
欧州……子会社	7社		
タイ……子会社	4社	関連会社	2社
中国……子会社	5社		
その他……子会社	2社	関連会社	3社
子会社合計	37社		

連結従業員数

8,067名

主な子会社

●国内

名称	所在地	名称	所在地
豊興工業株式会社	愛知県	豊田バンモップス株式会社	愛知県
株式会社CNK	愛知県	フォーミックス株式会社	愛知県
豊ハイテック株式会社	東京都	ジーケーエス豊田工機株式会社	愛知県
株式会社豊幸	愛知県	豊田工機トルセン株式会社	埼玉県

●海外

名称	所在地	名称	所在地
トヨタマシナリーユーエスエー株式会社	米 イリノイ州	トヨタコウキオートモーティブ チエコリパブリック有限公司	チ エ コ パ ル ド ウ ツ チ エ 市
トヨタマシナリーアドエンジニアリング ヨーロッパ株式会社	フ ラ ン ス イ ヴ リ ン ヌ 県	トヨタコウキオートモーティブ ユーケー株式会社	イ ギ リ ス ウ ェ ー ル ズ 州
トヨタミツイヨーロッパ有限会社	ト ウ イ ツ ク レ フ エ ル ド 市	トヨタコウキオートモーティブトルセン ヨーロッパ株式会社	ベ ル ギ ー ス ル ッ ビ ー フ ラ ン ク ー ン
トヨタコウキオートモーティブノース アメリカ株式会社	米 テ ネ シー 州	トヨタマシンワークス (タイランド)株式会社	タ イ ラ ン ド 県
トヨタコウキオートモーティブ サウスカロライナ株式会社	米 サ ウス カ ロ ライ ナ 州	豊田工機自動車部品(天津) 有限公司	中 天 津 市

■単独決算

中間貸借対照表

(平成17年9月30日現在)

(百万円未満切り捨て)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	81,569	流 動 負 債	57,869
現金及び預金	867	支払手形及び買掛金	31,235
受取手形及び売掛金	56,081	短期借入金	5,000
たな卸資産	13,934	未払費用	9,009
繰延税金資産	3,294	未払法人税等	2,593
その他	7,441	品質保証引当金	730
貸倒引当金	△ 50	従業員預り金	557
固 定 資 産	159,701	そ の 他	8,742
有形固定資産	84,976	固 定 負 債	63,744
建物及び構築物	15,424	社 債	30,000
機械装置及び運搬具	29,986	長期借入金	23,000
工具器具備品	2,059	退職給付引当金	9,724
土地	33,205	役員退職慰労引当金	517
建設仮勘定	4,301	繰延税金負債	503
無形固定資産	152	負 債 計	121,614
投資その他の資産	74,571	(資本の部)	
投資有価証券	15,975	資 本 金	24,805
関連会社株式・出資金	54,830	資 本 剰 余 金	30,134
出 資 金	526	利 益 剰 余 金	55,264
長期貸付金	195	その他有価証券評価差額金	11,184
その他の投資	3,045	自 己 株 式	△ 1,732
貸倒引当金	△ 1	資 本 計	119,656
資 産 合 計	241,270	負 債 ・ 資 本 合 計	241,270

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 123,033百万円
2. 有形固定資産の圧縮記帳額 288百万円

3. 保証債務等 10,649百万円

中間損益計算書

(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
売 上 高	105,572
売 上 原 価	91,025
販売費及び一般管理費	9,770
営 業 利 益	4,776
営 業 外 収 益	1,834
営 業 外 費 用	1,747
経 常 利 益	4,864
税引前中間純利益	4,864
法人税、住民税及び事業税	2,320
法人税等調整額	△ 514
中 間 純 利 益	3,059
前期繰越利益	2,873
中間未処分利益	5,932

中間配当について

平成17年10月28日開催の取締役会におきまして、平成17年9月30日の最終の株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載の株主または登録質権者に対して行う中間配当につき、次のとおり決議いたしました。

1. 中間配当金 1株につき 6円
2. 支払請求権の効力発生日および支払開始日 平成17年11月25日

■会社の概況 (平成17年9月30日現在)

株式の状況

●株式の総数

発行する株式の総数…………… 198,550,000株

発行済株式の総数…………… 132,939,520株

●株主数…………… 10,212名

●大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	31,402	24.4
株式会社豊田自動織機	9,201	7.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	7,652	6.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	7,619	5.9
株式会社デンソー	7,383	5.7
アイシン精機株式会社	3,611	2.8
日本生命保険相互会社	3,524	2.7
株式会社UFJ銀行	2,557	2.0
株式会社三井住友銀行	2,395	1.9
あいおい損害保険株式会社	2,135	1.7

会社の概要

- 設立 昭和16年5月
- 資本金 24,805百万円
- 従業員数 3,903名
- 本社 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地

●営業所

名称	所在地
東京支社	東京都
大阪営業所	大阪府
群馬営業所	群馬県
埼玉営業所	埼玉県
浜松営業所	静岡県
北陸営業所	石川県
広島営業所	広島県
九州営業所	福岡県

●工場

名称	所在地
本社工場	愛知県
東刈谷工場	愛知県
岡崎工場	愛知県
花園工場	愛知県
幸田工場	愛知県
田戸岬工場	愛知県

取締役および監査役

取締役会長……………	山田隆哉
取締役社長……………	横山元彦
取締役副社長……………	安川彰吉
取締役副社長……………	久保政徳
専務取締役……………	阿部忠之
常務取締役……………	鈴木隆昭
常勤監査役……………	渋木健雄
常勤監査役……………	杉山拓央
監査役……………	奥田碩

執行役員

常務執行役員……………	赤羽仁史
常務執行役員……………	中村一美
常務執行役員……………	伊藤寛
常務執行役員……………	米田孝夫
常務執行役員……………	西塚勝幸
常務執行役員……………	安部隆太郎
執行役員……………	中野次郎
執行役員……………	平田穂
執行役員……………	山本正司
執行役員……………	柴田拓男
執行役員……………	廣川利夫
執行役員……………	貝嶋博幸
執行役員……………	熊谷忠信
執行役員……………	渋川哲郎

合併のお知らせ

当社は2006年(平成18年)1月1日をもって、光洋精工株式会社と合併し、『株式会社ジェイテクト』となります。

新しい経営ビジョンのもと、世界に認知され、社会の信頼に応え、期待され尊敬される企業を目指します。

『お客様と社会への限りない貢献を目指して』

- お客様第一、品質最重視
- 変革とクイックレスポンス
- やり貫こう!! 明るく 仲よく 元気よく (YANG—ヤング運動)

株式事務のお取り扱いについて

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	3月31日
	なお、中間配当を実施する時の中間配当金受領株主確定日は、9月30日であります。
証券コード	6206
株式の名義書換 名義書換代理人	当社は平成17年9月1日から、下記のとおり名義書換代理人を変更いたしました。 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及 電話照会先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	電子公告(当社ホームページ http://www.toyoda-kouki.co.jp/public に掲載いたします。) ただし、事故等で電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所 本社所在地	東京および名古屋の各証券取引所 〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地 電話 (0566) 25-5111 (代表)
インターネット・ホームページアドレス	http://www.toyoda-kouki.co.jp/

TOYODA MACHINE WORKS, LTD.